



よく分枝する。



葉は倒披針形。



果実は赤い。

区別のポイント

初春に白い花を枝先に数個ずつつける。葉は革質で倒披針形。

形態 常緑小低木。高さは1 m 以下。

分布 本州（関東地方以西）・四国・九州・沖縄

名前の由来 果実は胡椒のように辛いといわれるが、本当に辛いかは不明。

葉 **〈全体〉**柔らかい革質で倒披針形。上面に光沢がある。長さ7～14 cm、幅1.5～3.5 cm。

〈付き方〉互生だが枝先にまとまって付く。

〈葉柄〉短い。 **〈基部〉**次第に細くなる。

〈葉先〉鋭尖頭でやや鈍端。

〈縁〉全縁。

備考

出典 1